



棚卸資産(商品又は製品、半製品、仕掛品、原材料、貯蔵品)の内訳書

科 目		品 目		数 量		単 価 円		期 末 現 在 高 円		摘 要	
E01		E02		C01		C02		G01		E03	
E04		E05		C03		C04		G02		E06	
E07		E08		C05		C06		G03		E09	
E10		E11		C07		C08		G04		E12	
E13		E14		C09		C10		G05		E15	
E16		E17		C11		C12		G06		E18	
E19		E20		C13		C14		G07		E21	
E22		E23		C15		C16		G08		E24	
E25		E26		C17		C18		G09		E27	
E28		E29		C19		C20		G10		E30	
E31		E32		C21		C22		G11		E33	
E34		E35		C23		C24		G12		E36	
E37		E38		C25		C26		G13		E39	
E40		E41		C27		C28		G14		E42	
E43		E44		C29		C30		G15		E45	
E46		E47		C31		C32		G16		E48	
E49		E50		C33		C34		G17		E51	
E52		E53		C35		C36		G18		E54	
E55		E56		C37		C38		G19		E57	
E58		E59		C39		C40		G20		E60	
E61		E62		C41		C42		G21		E63	
計								G22		E64	

(注) 1. 「科目」欄には、商品又は製品、半製品、仕掛品（半成工事を含みます。）、原材料、貯蔵品、作業くず、副産物等のように記入してください。
なお、記載口数が100口を超える場合には、期末現在高の多額なものから100口についてのみ記入しても差し支えありません。

2. 「品目」欄には、例えば「紳士用革靴」のように記入し、それ以上細分して記入しなくても差し支えありません。

3. 評価換えを行った場合には、「摘要」欄に「評価損〇〇〇円」のようにその評価増減額を記入してください。